

学校だより あしたか

富士市立吉永第二小学校 令和5年2月1日

臨時号



令和4年度「後期学校アンケート」へのご協力、ありがとうございました

保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの結果をご報告させていただきます。このアンケートで示された子どもたちと保護者の皆様の思いを参考に、令和5年度もよりよい教育活動の推進に向けて、吉二小職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:まったくそう思わない E:わからない
 (上段) 児童アンケート (下段) 保護者アンケート (割合はA+Bの割合)

	質問事項		割合 (%)	
			児童 保護者	教員
1	「なかよく かしくく まえむきに」や「『いいね!』をのぼそう」にむかってがんばっている。	児	93	100
	学校は、学校教育目標、重点目標の達成に向けて、熱心に取り組んでいる。	保	98	
2	こまったときに、先生にしっかりとつたえることができる。	児	81	100
	学校は、子どもや保護者が困ったとき、話を聴いたり相談にのったりしている。	保	98	
3	まいにち、あんしんしてとうこうすることができる。	児	93	100
	学校は、お子さんを安心して任せることができる場所になっている。	保	97	
4	学校からのおたよりを、かならず家の人にわたして、よんでもらっている。	児	92	100
	学校は、学校便りや学年だより、ホームページなどにより、学校情報をわかりやすく伝えている。	保	98	
5	学校・クラスで、みんなとかつどうすることはたのしい。	児	98	100
	お子さんは、学校生活で、友達と活動することを楽しんでいる。	保	95	
6	ともだちのかんがえを、わかろうとしてきくことができる。	児	96	100
	お子さんは、家族をはじめ、人の話をわかろうとして聴いている。	保	92	
7	じぶんのかんがえを、わかりやすくノートにかいたり、はっぴょうしたりできる。	児	72	89
	お子さんは、自分の考えや気持ちを、家族にわかりやすく伝えることができる。	保	87	
8	じぶんのからだのようすを、じぶんでつたえることができる。	児	85	89
	お子さんは、自分の体調を自分で伝えることができる。	保	100	
9	きけんをかんだとき、じぶんのいのちをまもるために、てきせつなはんだんとうこうどうをとることができる。	児	96	100
	お子さんは、緊急時に自分の命を守るために適切な判断と行動を取ることができる。	保	77	
10	ゲームやテレビのじかん、けいたいでんわやスマートフォンのつかいかたやじかんなどの、やくそく・ルールを家の人とつくり、しっかりまもっている。	児	86	44
	お子さんは、ゲームやテレビ、スマホの使用時間などについて、家庭で決めた約束やルールを守っている。	保	70	
11	みんなのためになるしごとを、すすんでしている。	児	89	100
	お子さんは、みんなのためになる仕事をすすんでしている。	保	85	
12	じぶんからあいさつをしている。	児	93	67
	お子さんは、家庭や地域ですすんで挨拶している。	保	86	

13	じかんとしっかりまもっている。	児	93	100
	お子さんは、時間を意識して生活している。	保	71	
14	わすれものをしないように、しっかりじゅんびしている。	児	87	89
	お子さんは、忘れ物をしないように、学校の準備を計画的に行っている。	保	80	
15	つかったものをかたづけたり、すすんでそうじをしたりしている。	児	86	100
	お子さんは、使ったものを片付けたり、すすんで掃除をしたりしている。	保	58	
16	学校でのできごとを、家の人にはなしている。	児	89	100
	お子さんは、学校での学習や生活、友達のことなどについて、家庭でも話をしている。	保	90	
17	じゅぎょうでやっているべんぎょうがわかる。	児	87	100
	お子さんは、学習内容がわかっている。	保	88	
18	パソコンやタブレットのつかいかたがわかり、じゅぎょうでやくだてることができる。	児	94	100
	お子さんは、家庭学習でもパソコンやタブレットなどのICT機器を使うことができる。	保	98	
19	学校や家で、よく本をよんでいる。	児	72	71
	お子さんは、読書に親しんでいる。	保	57	
20	かていがくしゅうをわすれずにやっている。	児	88	86
	お子さんは、家庭学習（宿題など）をしっかりやっている。	保	95	
21	学校や家で、そとで元気にあそんだり、からだをうごかしたりしている。	児	84	100
	お子さんは、外遊びや体力づくりを行っている。	保	71	
22	校の外に出る活動や出前授業、なかまタイムなどに、たのしみながらさんかしている。	児	95	100
	お子さんは、校外学習、社会科見学、たてわり活動などの行事に意欲的に参加している。	保	95	

【 重点目標との関わり 】 グランドデザインで数値目標として示している学校重点項目です。

1	目標を決めて取り組む	目標 90%	児童 93%	保護者 98%
5	学校は楽しい	目標 90%	児童 98%	保護者 95%
17	学習の理解	目標 80%	児童 87%	保護者 88%
20	家庭学習の習慣化	目標 100%	児童 88%	保護者 95%
8	心身の健康への理解	目標 90%	児童 85%	保護者 100%
21	体力づくり	目標 85%	児童 84%	保護者 71%



【 成果と課題 】 ※番号は、質問項目の番号です。

- 1 前期同様、目標に向かって生き生きと活動する子ども達の様子が見える結果となりました。自分の得意不得意を理解しながら自分らしく成長することの大切さが、子ども達にも少しずつ確実に浸透していることが分かりました。
- 2 相談体制については、前期と比較し保護者が5%上がりました。リーバー等を通して、家庭と学校との連絡がより確実になっていることを感じます。しかし、子ども達は7%下がっています。後期に入り、子ども達と教員の関係はより深まっている反面、もっと自分のことを伝えたい、分かってほしいという子ども達の思いも強くなっていることが分かる結果となりました。今後も、更に相談しやすい関係づくり、雰囲気作りに努めていきます。
- 5 学校を楽しんでいる子どもが、更に1%上がりました。1～3の取組にもつながりますが、学校が子ども達にとって安心して自分らしく過ごすことができる場所であり、自分の成長を感じられる場所となるように、引き続き体制を整えていきます。
- 7 「話すこと」については、子ども達は7%下がりました。友達に伝わるように上手に説明したいという思いが強まっていることが分かります。また、中には話す言葉に自信をなくしてしまっている子どももいるようです。「～だから」という考えのもとになる部分を見つけ、順序を整えて話すことができるように、今後も学習や生活の場を捉えて支援していきます。
- 11 仕事については、子ども達は、係や委員会を自分の仕事として工夫しながら活動しています。楽しさお届け（放送）委員会のアイデアいっぱいの昼放送や、元気100%おいしいランチ委員会の校内見守りなど、こつこつとよく働く姿が下級生のよい手本となっています。
- 12 挨拶については、子ども達が12%上がりました。大人からは見えにくい変化かもしれませんが、チャレンジ吉二委員会の取組を中心に、子どもたちなりに考え気持ちのよい挨拶をしようとがんばっている様子が伝わってきます。学校も家庭も地域も、小さな変化を見逃さない目を子どもたちから求められているのかもしれませんが、「挨拶ができる」とは、どういうことなのか、子どもを見守る側としても懇談会や学校運営協議会等を通して、共通理解する場をもっていきたいと思えます。
- 19 読書については、子ども達が8%上がりました。ニコホン委員会の取組を中心に、図書館の利用や貸し出し数も少しずつ増えてきています。また、9月から、中央図書館の電子図書も始まり、利用する子どもも少しずつ増えているようです。
- 21 体力づくりについては、保護者が8%下がりました。学校でも、1月現在は、寒さや行事へ向けての準備などにより運動場で遊ぶ姿が減っています。体力づくりは喫緊の課題として、学校でも体育の時間にサーキットを取り入れ、様々な種類の運動を楽しく行えるよう取り組んでいきます。下校後や休日は、運動場を使用することもできますので、ぜひ、ご活用ください。

【ご家庭から】

☆前期は、クラス内で起きた問題解決に対する要望がありました。後期は、「子ども達自身が納得できるような解決方法を考えることができるクラスになってきている」という素敵な言葉をいただくことができました。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。子ども達が悩みながら成長していく姿を、各ご家庭が力強く温かく支えてくださることは、これからの小中一貫教育の土台になっていきます。

学校アンケートに限らず、日常の様子で気になること等がありましたら、ぜひ、学校にお知らせください。学校が子どもたちにとって安心して学べる場となるように、吉二小職員一同、一層力を入れて取り組んでいきます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。